

西条市・愛媛大学公開シンポジウムを開催しました

昨年11月26日、「大学と共存する地域社会の実現に向けて」西条市版地域創生のまちづくりの将来像」と題した公開シンポジウムを開催しました。併せて、愛媛大学と当市の間で、地域創生まちづくりの実現に向けた覚書を締結しました。

地域創生センターに 愛媛大学の拠点を設置

シンポジウムは西条国際ホテルを会場に開催。開会あいさつで愛媛大学の大橋裕一学長は、当市が今年4月の開館に向けて整備を進めている「西条市地域創生センター」に、愛媛大学の拠点を設置することを発表されました。

また、今後この地域創生センターを中心として、これまで両者が連携して取り組んできた地域創生関連事



▲握手を交わす大橋学長(右)と青野市長

業をさらに深化させていくことを目的に、愛媛大学と当市の間で「西条市の地域創生まちづくり実現に向けた覚書」を締結しました。

その後、当市出身で愛媛大学四国遍路・世界の巡礼研究センター副センター長の胡光教授から「四国遍路の世界遺産化と普遍的価値の検証」と題して記念講演が行われました。

愛媛大学仁科弘重理事・副学長と青野市長からは、両者における事業報告と方向性に関する説明がありました。

引き続き、本市および愛媛大学のパネリスト5人による総合討論を実施。愛媛大学関係のパネリストからは、当市が推進する総合6次産業都市における専門人材の育成に寄与するため、市内高等学校と愛媛大学との間で植物工場を活用した連携教育を推進する話題や、地域創生センターに理工学研究科や農学研究科の大学院サテライト拠点を開設し、市内で大学院の授業を受けることがで



▲総合討論では各パネリストからさまざまな意見が出されました

きる環境を整備する話などが出されました。西条市関係のパネリストからは、少子高齢化が進む中で、大学生など若い世代が地域活動や企業活動にプラスの影響を与えることを期待する声がかれました。

今回のシンポジウム開催を機会に愛媛大学との連携を一層強化し、活気に満ちあふれた地域創生のまちづくりをめざしてまいります。

問合せ 市庁舎本館3階

地域創生室

総合6次産業都市推進係

Tel 0897-52-1280

西条ブランドを
全国へ

石鎚黒茶と四国の発酵茶フォーラム

本市に伝わる石鎚黒茶をはじめとする四国の発酵茶は、近年テレビなどでも取り上げられ、健康飲料として大きな注目を集めています。このフォーラムは市と愛媛大学農学部の主催で開催します。

内容

- 基調講演 「発酵茶のもつ健康機能性」(菅原卓也愛媛大学教授)
- 四国の発酵茶の紹介 石鎚黒茶、碁石茶、神田茶(阿波晩茶)他

定員 100人(先着順)

申込方法 1月20日(水)までにお電話でお申し込みください。

申込先 ○市庁舎新館2階 観光物産課

物産・ブランド推進係 TEL0897-52-1521

○石鎚山ハイウェイオアシス館 TEL0898-76-3111

日時

1月24日(日) 14時~16時

場所

石鎚山ハイウェイオアシス館 3階大ホール



来場者には
四国の発酵茶を
プレゼント!